

Goodリアルエステート

設立10周年の祝賀会

取引先企業など100人参加



祝賀会の様子

戸建て賃貸に注目している。賃貸住宅としても付加価値は高いし、相続対策として土地活用で建てる際にも分割しやすいというメリットがあるからだ。さらに最近は賃貸住宅であっても高性能な建物が多く、入居者に売出す事



Goodリアルエステート (東京都港区) 石松豊社長(47)

プロパティマネジメント事業を手がけるGood(グッド)リアルエステート(東京都港区)は11月22日、東京都千代田区のホテルニューオータニにおいて、設立10周年記念の祝賀会「10周年感謝の集い」を開催した。取引先のアセットマネジメント会社や金融会社などから、約100人が参加した。

同会の冒頭で、石松豊社長は感謝を述べるとともに「グループ企業との連携やIT活用によって、入居者対応と募集業務をより強化していく。今後も質の高いプロパティマネジメントを提供したい」と語った。続いて来賓代表のあいさつには、三井物産リアルテイ



大阪府住宅供給公社のOPH棟 方駅前の外観イメージ

大阪府住宅供給公社(大阪市)は、大阪府枚方市にZEH・MOR ient ed(ゼッチマ ション)オリエンテッド)仕様の賃貸マンション「OPH枚方駅前」が完成したと発表した。2024年4月1日から入居を開始する。

同物件は、京阪電気鉄道京阪本線枚方市駅から徒歩1分の場所にある。同地には以前、築65年以上の公社団地が5棟建っていたが、取り壊して1

築65年の団地を建て替え 初のZEH、120戸を供給

・マネジメント(東京都千代田区)の澤井彰ファンド部ファンド運用室兼リート部ファンド運用室長が登場した。

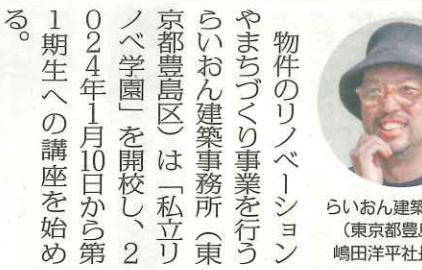
Goodリアルエステートは、福岡市を拠点に賃貸管理や賃貸・売買仲介などの総合不動産サービスを提供するGood不動産(福岡市)のグループ会社だ。23年10月末時点の管理戸数は、グループ全体で約2万2000戸。そのうちGoodリアルエステートは約1万1000戸を管理しており、23年4月期は1年間で約7000戸増加した。特に東京都や大阪市で、既存顧客が新たに購入した物件や新規顧客の紹介などで受託数を伸ばしてきた。

以前に比べ、1案件あたりの棟数や戸数が増加傾向にある。

棟にまとめた。RC造一部鉄骨造の14階建てで、全120戸。そのうち、115戸で入居者を募集した。

間取りは1LDKから3LDKまでの5タイプ。家賃は10万1500〜16万3500円。単身世帯や子育て世帯の入居を見込む。

同公社は、自社ブランドの賃貸住宅「SMALIO(スマリオ)」を、大阪府内で約2万1000戸展開している。今回はマンションタイプの「OPHシリーズ」の一つで、SMALIOとし



らいおん建築事務所 (東京都豊島区) 嶋田洋平社長(47)

物件のリノベーションやまちづくり事業を行うらいおん建築事務所(東京都豊島区)は「私立リノベ学園」を開校し、2024年1月10日から第1期生への講座を始める。

同校は受講者と講師と一緒に、空き家の再生やまちづくりに取り組むもの。空き家の所有者や、まちづくりを行いたい人、設計事務所や

おん事務所 建築

まちづくりを学ぶ講座 全16の研究室を開設へ

建設事務所など空き家の再生がまちづくりの関連事業者に勤める人が対象だ。

建築リノベ科、エリアリノベ科、ビジネスリノベ科の三つの学科と、そこに所属する研究室を設置。最終的に16の研究室を設ける計画だ。

第1期生は、建築リノベ科のプランニング研究室のみで募集。空き家やテナントなど実際の建物のリノベや再生、まちづくりやエリア再生について学ぶ。講師は同社の嶋田洋平社長が務める。

12月4日時点で8人から申し込みがあった。30〜40代が中心で、8人中6人が地方自治者。

では初のZEH(ゼロ・エネルギー・ハウス)を導入した。

枚方市は大阪市と京都府の中間地点に位置しており、両市への通勤や通学に便利だ。

また、枚方市駅周辺は再開発が進んでおり、立地やアクセスが良いことから、賃貸住宅の需要があると見込んで企画した。

募集を担当する住宅経営企画募集グループの浦田正和氏は「これだけ大きな規模感での募集は久々だ。立地や設備の質などが良くポテンシャルの高い物件なので、入居率が高くなるよう取り組む」と話した。